



島根労働局発表
平成28年3月28日

担 当	労働基準部 健康安全課
	課長 沖田 秀之（内線5080）
	課長補佐 藤原 淳一（内線5083）
	TEL 0852-31-1157

島根県内における平成27年の労働災害の発生状況を発表します

～休業4日以上^{ふたごうじょう}の死傷者数は過去最少、初めて700人を下回る697人～

島根労働局（局長 古田宏昌）は、島根県内における平成27年の労働災害の発生状況について、下記のとおり取りまとめました。

1 休業4日以上^{ふたごうじょう}の労働災害発生状況

死傷者数 697人（▲22人）

業種別では、製造業 153人（▲5人）、建設業 106人（▲12人）、運輸交通業 57人（▲4人）、林業 53人（▲11人）と減少【資料1・2】

2 死亡労働災害発生状況

死亡者数 5人（▲2人）

業種別では、小売業 3人、通信業 1人、畜産・水産業 1人
小売業の3人は全て交通労働災害による【資料1～3】

3 事故の型別労働災害発生状況

「転倒災害」が19%と最も多く、次いで「墜落・転落災害」が16%、「はさまれ・巻き込まれ災害」が12%となっている【資料4】

島根労働局では、労働災害のさらなる減少を目指して第12次労働災害防止計画（平成25年度から平成29年度までの5か年計画）に基づき、各業種に応じた安全衛生指導に加え、業種横断的に災害発生率の高い転倒災害、交通労働災害や、非正規労働者に対する安全衛生管理の徹底を指導しています。